



URC

NEWS

018
May.2022

中小企業の経営者必読！
コロナや社会変化に負けない
組織づくりのヒントがここに！



2021年度URC総合研究 『地域経済のレジリエンス』発行

未来予測が困難な中、地域経済の主体となる中小企業をはじめとする各主体が、あらゆる変化や危機にしなやかに対応できる力＝“レジリエンス”を身につけることが求められます。

社会変化や危機に迅速かつ柔軟に対応し発展する組織・都市に共通する要素とは？！

福岡市の地域経済が変化に強くなるために必要な要素や方向性を取りまとめました。

<http://urc.or.jp/2021sougou-dn>



データブック『FUKUOKA GROWTH2022』発行

シリーズ第5弾となる『FUKUOKA GROWTH 2022 福岡市の人口集積・選ばれる都市』を公表しました。

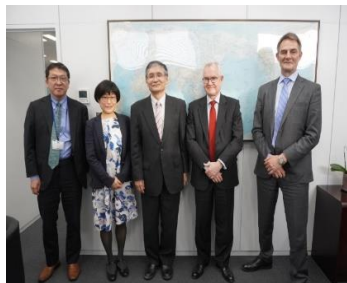
住みやすさと高い成長性が両立する都市・福岡市の成長性を、『人口集中』『生活の質』『都市の成長』といった視点でデータを分析し、わかりやすくご紹介します。

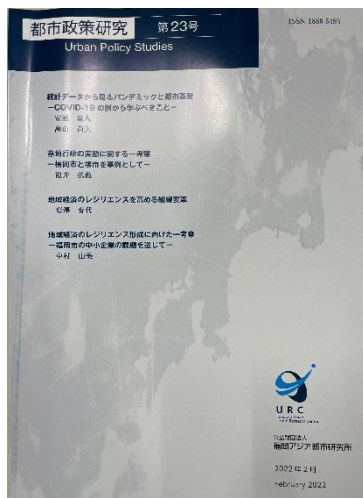
<http://urc.or.jp/fukuoka-growth-2022>

駐日フィンランド大使がURCをご来訪

令和4年4月5日、ペッカ・オルパナ駐日フィンランド大使がキンモ・オユヴァ商務部代表とともにURCを来訪されました。URCの事業説明や国際地域ベンチマーク協議会を通じたヘルシンキとの交流、「『第三極』の都市」研究におけるベンチマーク都市として多方面で参考にしていることをお伝えするとともに、フィンランドと福岡地域での交流・連携の促進を希望されていることについてお話をさせていただきました。

<http://urc.or.jp/研究機関等との交流-2>





研究紀要『都市政策研究』第23号刊行

URCのWEBサイトにPDFを掲載しています。

『統計データから見るパンデミックと都市基盤

ー COVID-19の例から学ぶべきことー』 安浦 寛人、畠山 尚久

『墓地行政の実態に関する考察

ー 福岡市と堺市を事例としてー』 福井 弘教

『地域経済のレジリエンスを高める組織変革』 菊澤 育代

『地域経済のレジリエンス形成に向けた考察

ー 福岡市の中小企業の課題を通じてー』 中村 由美

http://urc.or.jp/ups_23



第5回ナレッジコミュニティ 開催 令和3年度市民まちづくり研究員 研究成果発表会

『新しい時代における福岡の特色を活かしたまちづくり』を共通テーマに、調査・研究を進めてきた市民まちづくり研究員が活動の成果を発表しました。

<http://urc.or.jp/r3shiminmachidukuri>

令和4年度市民まちづくり研究員募集

福岡市では、アートのあるまちづくりが進められています。ウォールアートなどまちなかのアート作品に触れることで、心が満たされるとともに、まちを歩きかけとなり、食文化や景観、歴史的建造物などが持つ魅力にも触れることができます。また、カフェやオープンスペース、各種拠点施設等に集まった人々のつながりが生まれ、新たな価値の創出や地域課題の解決につながることが期待されます。歩きたくなる居心地の良いまちづくりについて、調査・研究してみませんか。
申込期限: 令和4年5月31日（火） 詳細は下記URLをご覧ください。

<http://urc.or.jp/r4shiminmachidukuri>

URC研究紀要『都市政策研究』投稿論文募集

URCでは都市政策に関連する投稿論文を募集しています。採用された論文はURC研究紀要『都市政策研究』に掲載されます。

<http://urc.or.jp/調査研究報告・刊行物/刊行物/bulletin>

URC Facebookページ 最新情報を発信中

<https://facebook.com/urc.fukuoka/>

